

## 4 設問別調査結果 [国語]

中学校 [国語]

京都市を除く京都府一生徒（公立）

### 集計結果

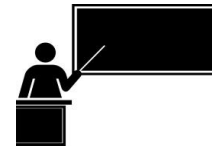
	生徒数	学校数	平均正答率
京都府（公立）	9,197	98	73.2
全国（公立）	938,797	9,511	72.8

### 分類・区別集計結果

分類	区分	平均正答率(%)	
		京都府	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	70.5	70.2
	書くこと	83.5	82.6
	読むこと	72.2	72.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	68.5	67.7
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	77.0	76.5
	話す・聞く能力	70.5	70.2
	書く能力	83.5	82.6
	読む能力	72.2	72.2
	言語についての知識・理解・技能	68.5	67.7
問題形式	選択式	74.0	73.6
	短答式	57.0	56.8
	記述式	77.0	76.5

◇ 「読むこと」以外の領域で全国平均を上回っている。無解答率も、全国平均を上回っているのは1問だけである。

◆ 正答率が全国平均を下回った設問は3問あり、そのうち2問が「読むこと」である。様々な言語活動を効果的に位置付けながら「考えの形成」を意識して指導する必要がある。



### 設問別集計結果

設問番号	設問の概要	領域等	正答率		無解答率	
			府(※1)	全国	府(※2)	全国
1一	「日本の文化の中には、海外でも広く知られているものがあります。……第一回は、弁当です。」について説明したものと適切なものを選択する	読むこと	64.4	63.9	0.1	0.1
1二	「海外に広がる弁当の魅力」で述べられている、弁当の魅力として適切なものを選択する	読むこと	61.4	61.5	0.1	0.1
1三	「みんなの短歌」に掲載されている短歌の中から一首を選び、感じたことや考えたことを書く	読むこと	90.9	91.2	1.6	1.7
1四	「声の広場」への投稿を封筒で郵送するために、投稿先の名前と住所を書く	伝国	57.0	56.8	6.0	5.6
2一	話し合いでの発言の役割について説明したものと適切なものを選択する	話すこと・聞くこと	80.7	80.4	0.1	0.2
2二	話し合いでの発言について説明したものと適切なものを選択する	話すこと・聞くこと	69.6	69.7	0.2	0.3
2三	話し合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていないこと」について自分の考えを書く	話すこと・聞くこと	61.0	60.4	7.8	8.9
3一	意見文の下書きに書き加える言葉として適切なものを選択する	書くこと	88.0	87.4	0.3	0.4
3二	広報誌の一部にある情報を用いて、意見文の下書きに「魅力」の具体例を書き加える	書くこと	79.1	77.8	6.1	7.9
4	語の一部を省いた表現についての説明として適切なものを選択する	伝国	80.0	78.7	1.1	1.2

※1 府(京都市を除く)の正答率が全国の正答率より低い問題についてはセルの色を   で、表示しています。

※2 府(京都市を除く)の無解答率が全国の無解答率より高い問題についてはセルの色を   で、表示しています。